

2013年度

愛光幼稚園 事業報告

- 1、施設名 愛光幼稚園 2、種別 保育所 3、定員 90名
4、園長名 三島良子 5、職員 常勤 16名・非常勤 9名

1、事業内容

1948年2月にモードパウラス先生により創設された愛光幼稚園は、さまざまな時代の推移の中で行政の方針と地域の人々のニーズに応えながら、開園以来66年、時代と共に保護者の生活形態も変化し保育園の使命も多様化されました。

そして、2013年4月に多くの方々のご厚意と援助に励まされながら新園舎も完成し、新たな園生活をスタートしました。しかし、変わらなければならないものと変わってはいけないものがあります。

ひとりひとりを大切にしていることは開園当初から変わることはありません。キリスト教保育である「心の育ち」を中心とした生活を大切にしてきました。ひとりひとりの子どもと向かう場合、時には厳しく納得するように教え導くことも必要となります。子どもは保育者・大人の態度や言葉によって道理をわかまえ、身に付けていくものだからです。

発想を大切にすることは決して子ども任せにするということではなく保育者と子どもの双方がお互いに理解を深め、受け止め合っていくことにほかならないのです。大切なことは心から愛することであり、愛があれば子どもは素直に受け入れおおらかに育ちます。

また、心も身体も能力も決して同じではない。かけがえのない一人。幼子は本当に愛されてこそ、愛することの大切さを知ります。

今年も、ご家庭でご両親をはじめとする方々に大切に育てられた一人ひとりの子どもたちを保育園では保育者がしっかりと受けとめ受け入れることから信頼の心を培い、保育園でどんなに自分がたいせつな存在であるか、ということを感じ取ることができるように携わってきました。愛光幼稚園が子ども及び保護者や地域に信頼される場となるよう努力しました。

これからも愛光幼稚園は神の愛が満ちている保育園です。保育者も子どもも大きな広い神の愛を見つけ、この愛の中で共に育っていきます。神の優しさの中で、人の優しさを知り、神と人への感謝の心が育ち、人を愛し、神を敬う心が育っていくようお願い、これまでの守りに感謝します。

25年度 児童の動向

年令月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
0才児	7	9	11	13	14	15	18	18	18	18	18	18
1才児	23	22	23	22	22	22	21	21	21	21	20	20
2才児	16	16	16	16	16	17	17	17	17	17	17	17
3才児	14	13	13	13	14	13	15	15	15	15	15	15
4才児	13	13	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
5才児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
合計	91	91	96	97	99	100	104	104	104	104	103	103

職員会議開催状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	6	21	18	17	22	24	22	19	21	22	8、22	1、22、29

2、家庭や地域社会との連携等について

- 1) 園と家庭との連絡を密にするために、年度当初に年間保育計画や事業計画を配布し、又、年報「ぶらんこ」毎月「愛光だより」毎週「週報愛光」を発行し、保育や行事に対する各家庭の理解と協力を求めると共に、個々の子どもの様子については必要に応じて連絡帳に記入し、登降園の際(送迎時の対応として)に保護者と直接話し合うよう努めました。

保健衛生・危機管理等に関する情報等を随時提供しました。又、出来るだけ保育参観・発表会や遠足・運動会・敬老のつどい・クリスマス等の行事を実施して、園と家庭が連携して子育てにあたるようにしました。

- 2) 地域の高齢者と園児の交流事業も年 4 回実施し、高齢者への思いやりの気持ちを培うようにしました。又、園会報や校区の子育てネットワークの会を通して、地域の子育て支援にも協力しました。

- 3) 地域の異年齢児との交流事業も愛光まつりや運動会・ふれあい広場・夏祭り・毎週の教会学校等を通じて交流を深めた。

地域活動事業

子育て支援事業(招待行事)=園主催	
7月5日 七夕の集い、	3月3日ひなまつり会
子育てマップへの参加=校区社協主催	
4 / 22・5 / 29・6 / 26・7 / 9・9 / 10・10 / 15・11 / 15・1 / 20・2 / 12・3 / 26	
地域へ子育ての集い	
親子ふれあい広場 11月2日ベビーマッサージ・木育教室・手作りおもちゃ等親子の集いであった	
園開放	月～金 午前中 利用者は少ない
夏祭り	200名程度の参加者
運動会	10月19日にフードパルで開催した 卒園児も含め200名以上の参加
クリスマス	保護者含め 150名以上の参加
教会学校	こどもたちへの伝道となり、卒園児も対象にしている。月平均 7名の出席となる

世代間交流事業

フォレストお話し会は 2回交流しました。	
高齢者と園児のふれあい広場(校区社協主催・熊本市の補助事業)	
当園担当町内 2・4町内	参加者:高齢者 20名 園児職員 33名
地域とのふれあい活動 敬老の集い	
独居老人会での演技参加 (校区社協主催)	

3、保育活動の実践

子ども達ひとりひとりが自分を出しきって、園生活を楽しみ、自主性を育てるよう努力すると共に、個々の発達段階を理解して、保育者の愛情と経験・知性や技術がひとりひとりの子どもに充分に向けられるよう配慮しながら月々の保育計画を実践し展開した。

課 題	内 容	備 考
年間・月間・個人 カリキュラム 指導目標作成	年齢 個人 季節に応じた保育 立案作成 保育実施 記録作成	・0歳～5歳
親子参加行事	親子のふれあい 周りとの関わり 等を深め、より豊かな体験や交わり を通して安定した集団生活を楽しむ	・ファミリー遠足・運動会 ・夏祭り・ふれあい広場 ・クリスマス
宗教教育	神さまによってひとりひとは造られ 大切にされていることを通して自分 と同じく人を大切にすることを学ぶ	・合同礼拝は週1回(1歳～5歳)
絵本の貸し出し	絵本を通して親子との会話や関わり を深め、心豊かな子育てをめざす。	

4、職員の研修について

神水教会牧師による聖書研究会や園内外の研修や研究会にも積極的に参加し、職員の資質の向上に努めた。

派遣研修

研修区分	研 修 内 容	研 修 内 容
法 人	慈愛園新任職員研修	労務研修会
キリスト教保育連盟	春期保育者研修会 熊本地区秋季保育者研修会 熊本地区園長会	九州部会『子ども子育て新制度』園長会 九州部会主任研修 熊本地区職員クリスマス
ルーテル関係	るうてる法人連合会 幼保セミナー	九州セミナーオ施設職員研修 るうてる幼保連合会全国研修会
熊本市公私合同研修	乳児保育研修会 人権保育研修会 危機管理研修会 保健衛生研修会 園長主任研修会 衛生研修会「安全・大好き・給食」 人権虐待保育研修	障害児研修会 保育所入所説明会 保育所給食説明会 保護者支援研修会 熊本市食育推進ネットワーク連絡会 栄養管理研修会 情報交換会

中央ブロック	保育士定期事例研修会 年齢別(1歳児)事例研修会	園長視察研修 主任保育士研修
給食部会	調理師研修会 ネットワーク実務者会議 九州四国研修会 県社協保育所調理研修会	ブロック給食部会研修会 給食部会全体研修会 給食説明会 食育ネットワーク地域研修会
熊本市保育園連盟関係	看護師研修 新任職員研修会 就学前人権研修 保育園連盟セミナー 子育て支援研修会 リーダー研修会	保育士全体研修会 乳児保育研修会 部会連携研修会 女性部研修会 保育研究大会 主任保育士研修
熊本県保育園連盟関係	九州私立保育園連盟中央研修会	県市合同女性部研修会
託麻原小学校関係	子育てネットワーク研修会 校区園長会	幼小中連携研修会 社協理事研修会
熊本県	幼保園長研修会 福祉サービス苦情解決研修会	社会福祉法人会計 人権啓発セミナー
その他	九州合同研修鹿児島集会	上田労務士研修会
熊本市保育園連盟	園長 三島良子は、女性部会計として励んだ	

園内研修

幼児期の発達心理	・質の高い保育をめざし0歳～5歳の年齢別内容を先生より学ぶ
実施日	8/20・9/20・11/22・11/29

(子どもの観察)

	・「NPO法人 にじいろ」のスタッフと園児を観察し、アドバイスいただく
実施日	8/20・11/22
	・なでしこ園より障がい児への観察・指導を受ける
実施日	6/24・10/3・11/7・1/23・2/27

5、給食について

給食は子どもの発育における重要な部分と位置づけ、栄養のバランス及び季節感のある給食を促すものとし実施した。保育士と調理師が一体となり「食育」に力を入れ各クラスの活動には、体験できるような環境を整え、栽培・収穫を積極的に取り入れた。

家庭での食生活と子どもの食事について関心をもってもらうようにした。

保育計画をふまえてクッキングの計画を立案する時点から、普段の保育と結び付けて考えたい。

食器の持ち方、正しい使い方、食事のマナーなど、ただ伝えるのではなく、楽しい雰囲気の中で食事をしながら自然と身につけていけるよう工夫したい。食への感謝をもってもらい、又、食べる喜びと共に感謝して食べるよう指導した。

園の献立表を配布することで衛生管理に関しては、特に食中毒の予防に充分注意を払い、食品の管理や手洗いの励行等、衛生面に対しても十分に配慮した。

ランチルームでの使い方、異年齢の関わりをもつ工夫など見直していきたい。

6、安全指導について

- 1)安全に関して、防災計画を作成し、火災・地震・交通と各々について訓練を実施した
- 2)園の周囲における近隣の工事が多かったこともあり、散歩に出かける際にあらかじめルートを変更した上で出かけた。
- 3)登降園時に保護者が先を歩き、子どもが後ろをついてくる姿が見られた。
- 4)登降園時に、横断歩道を渡らなかったり、手をつなぐ子どもだけで走って、いくことが多かった。また、降園時、保護者と園児が園の前の道路を渡る時、車と接触し、大きな事故にはならずほっとしたが交通安全には気を付けたい。

次年度には、保護者と交通安全教室を開催する予定。

- 5)登降園時に保護者に門の施錠(2 か所)をお願いしているが、開いていることがあり子どもが勝手に飛び出そうとしたこともあり注意をうながす。
- 6)不審者に対するマニュアルづくりと職員間の周知をはかることができた。

防犯用カメラは活用するが、更に玄関のインターホンビデオ録画システムで施錠をすることになり安全を強化する。

- 7)避難訓練に関しては消防署の指導による総合的な訓練も実施した。
 - ・二階・三階からの避難の際、階段が混雑する為、ひかり・すみれぐみが階段の壁側を、ゆり・ばらぐみ(2.3 才)は手すり側を使って避難する。そうすることで、より安全かつスムーズに避難できるようになった。
 - ・二次避難のとき誘導ロープや散歩車、おんぶ紐の数が足りないなどの問題が生じた。人数が増えた時点のもっと早い段階で災害時を想定して避難の時の確認が必要であった。

改善として、おんぶ紐や誘導ロープの追加購入した。

散歩車をより出しやすいように場所を工夫した。

- ・訓練時、想定出火場所が近隣民家の場合、園内アナウンスでは個人名を控えるようにする。

(例)「 さんの家から火事です」「東側隣家が火事です」

- 8)保育環境の整備については、安全点検簿に基づき、毎月又は毎日点検し、必要に応じて補修・整備を行った。

7、保健衛生について

健康管理の実施状況

種 目	状 況
身体測定	毎月 0歳 ~ 5歳 全員
内科健診	嘱託医 すどうきたの医院 院長先生
	実施日・・・4/19・4/24・10/4・10/11 全員異常なし
	当日 受診できなかった園児は他の日に受診完了
蟻虫検査	6/10 全員異常なし。
歯科検診	嘱託医 木村歯科クリニック 木村院長 検診日6/6
	当日 受診できなかった園児は他の日に受診完了
口腔衛生	開始より5年目熊本市中央保健福祉センターの指導
フッ素洗口	対象児・・・4歳児・5歳児 月～金 毎日

- 1)園児には、年間を通して手洗い・うがいの習慣を身につけるように指導した。また、適度な水分補給や紫外線・PM2.5の情報と対応についてはマニュアルに沿って適切にできた。
- 2)職員及び非常勤職員についても、日赤健康管理センター及び成人病予防協会を通して定期健康診断を実施、又、毎月、検便も実施、園児への健康安全について配慮した。
また、健全な心身のためには、職員の自己管理による日常的な健康状態の維持の努力が大切である。日常的な生活リズムを整え、常に良好な状態で勤務するのは、職員の義務なのである。一人のひとりの当然の努めであるが、施設長としても絶えず注視し、アドバイスを怠らず、また、相談にのる姿勢をもっていることも欠かせないのである。
- 3)厚生労働省の保育所ガイドラインに沿って園児の感染症に対応した。関係機関への報告が義務付けられ、拡大を防ぐため保護者への協力を依頼した。
また、近隣の施設等との情報を取り合い防げることがあれば積極的に取り組んだ。
- 4)AEDについて計画に記していなかったので来年分にはきちんと入れる
- 5)年間を通して、配慮事項や保健業務内容は重複する事項が多いのだが、期分けした方がわかりやすいので、来年度の計画表は少し形式を変えた方がいいのではないか。
- 6)保健業務内容を羅列して記していたため少しわかりづらかったので期分けして取り組みやすくしたほうがよい。

8. 実習生の受け入れについて

実習生の受け入れに関しては、下記の県内各学校より委託され、保育士や看護師、社会福祉等をめざす、人材の育成に協力すると共に、高校生の体験学習の場も提供した。

白川中学校・帯山中学校

熊本学園大学社会福祉学科・尚綱短期大学

9. 福祉サービス苦情解決について

<第三者委員> 大学非常勤講師、校区民生児童委員

<愛光幼稚園> 園長（苦情解決責任者）、主任保育士（苦情解決受付担当者）

意見や要望等の報告……2件ありました。

第三者委員へ 保育園の現状と苦情内容をご報告しました。

- ・4 歳児クラス懇談で「特定の人だけが話をしていた。全体での話し合いをしないのであれば意味がない。担任の表情が暗い時もあり、こどもがなれにくいのではないだろうか」とのご意見があり、相談者とのコミュニケーションの不足によるものと思われる。
- ・給食の主食を忘れた時、園で購入してほしい」との要望であった。
保育者からの連絡もなく、いきなり子どもから「ご飯をたべていない」と母親が聞いてびっくりした様子であった。いつもであればご飯を購入するのだが園児が食べる直前に忘れた事に気付き「ご飯がないため、おかずを多めにした」ということは保護者にお伝えした。園児は忘れ物が多い(頻度の問題)。

保護者へも現状や経過報告を伝える機会として、総会の折ご説明しました。また、行事の時に第三者委員をお招きし、保護者へ口答で伝達しました。

2013年度 活動報告

月	日	行 事	付 記
4 月	6	入園・進級式	新入園児31名と保護者を迎える
		新年度説明会・クラス懇談	全保護者対象の保護者総会を行う。
	10	体育教室始まり	(すみれ・ひかり組) 毎週水曜日
	11	幼年消防クラブ編成式	中央消防署の指導による幼年消防クラブ結成式を行う (すみれ・ひかり組)
	16	校区高齢者と園児のふれあい ひろば	すみれ・ひかり組32名と校区の高齢者 11名が公園まで 散歩して一緒に食事する
	18	誕生会	毎月定例行事 第三木曜日
	19・24	健康診断	全園児参加(毎月第四木曜日)園医による内科健診
	25	避難訓練	(毎月第四火曜日)
27	新園舎落成式	園舎落成祝福礼拝にはルーテル高校20名によるハンド ベル演奏にはじまり、職員24名と関係者88名の参加で 行う。	

5月	7	音楽教室始まり	(ゆり組)毎週火曜日
	10	ゆり組クッキング	きなこ団子づくり
	11	ファミリー遠足 塚原古墳	(雨天の為、城南B & G体育館) 園児67名 保護者 80名 職員 15名 小学生 17名
	13	交通安全教室	熊本市生活安全課より指導していただく (ゆり・すみれ・ひかり組参加)
	14	教会学校始まり(毎週水曜日)	ひかり組 18名と小学生
	21	総合防火訓練	新園舎になつての総合的な内容と点検も踏まえて避難訓練をする
	22	ひかり組クッキング	目玉焼き・フルーツヨーグルト作り
	23	すみれ組クッキング	芋団子作り
	25	第一回愛光会役員会	愛光会保護者役員18名参加
6月	4	すみれ・ひかり組クッキング	夏野菜カレー
	6	歯科検診	園医による歯科検診と紙芝居
	10	花の日礼拝・慰問	礼拝後 東水前寺交番などへ花束にカードを添えて訪問する
	13	保育参観	保育参観後 ひかり組クラス懇談・給食試食
	14		育児講座「ヨガを楽しもう」 19名
	18	プラネタリウム見学(ひかり組)	ひかり組 18名熊本博物館へ行く
		セルフお弁当(すみれ・ひかり組)	弁当箱に給食のおかずを詰める
22	第二回愛光会役員会	愛光保護者役員会では愛光まつりについての話し合い	
7月	1	プール開き	事故のないようプールを囲んで礼拝する
	2	フォレスト交流会(ひかり組)	老健施設フォレストにてひかり組 18名参加
	4	ゆり組クラス懇談会	ゆり組保護者 7名
		すみれ・ひかり組クッキング	夏野菜カレー作り・ピーラーで茄子の皮むき
	5	七夕のつどい	未就園児を招いて七夕の飾りを囲んで集まりをする
	11	ばら・すみれ組クラス懇談	ばら組保護者 7名 ・ すみれ組保護者 8名
	19・20	お泊り保育(ひかり組)	ひかり組17名参加、金峰山少年自然の家にて
	22・25	すみれ・ひかり組プール教室	すみれ・ひかり組 33名参加
	27	愛光まつり	夏の夕べにさかなつりコーナー、輪投げなどを家族と楽しむ
8月	2	第三者委員会	第三者委員の2名に園の状況を報告し、助言を頂く。
	31	プール納め	事故もなくすごせたことを感謝し、礼拝する

	31	愛光教会学校夏の夕べ	ルーテル大神学校聖歌隊9名の讃美を教会学校保護者も加わり22名参加する
9月	3	フォレスト交流会(ひかり組)	ひかり組18名参加老健施設フォレストにて
	5	敬老の日のつどい	園児祖父母55名をお招きし、交流した後、茶話会をする
	7	第三回愛光会役員会	愛光保護者役員会でふれあい広場の話合い
	10	帯山中学生職場体験4名	帯山中学生3名のナイスライ
	18	白川中学生職場体験3名	白川中学生3名のナイスライ
10月	4・11	健康診断	全園児が園医による内科健診
	19	運動会	食品交流会館フードパルにて園児96名と職員名
	28	芋掘り遠足	貸切バスで広安愛児園へ3歳児以上。いもほりを喜ぶ園児46名と職員6名
	31	校区高齢者と園児のふれあい広場	校区の4つの保育園児と高齢者の方との交流と食事を共にする
11月	2	ふれあいひろば	ベビーマッサージ・木育教室・手作りおもちゃ等楽しい親子の集いであった。
	5	ボランティア清掃活動の日	三角公園を清掃奉仕する
	7	ひかり・すみれ組クッキング	いきなり団子作り
	8	ゆり組クッキング	芋団子作り
	11-22	たてわり保育(ゆり組以上)	異年齢のグループで保育する
	12	感謝祭・幼児祝福礼拝	家庭より果物・野菜を持ち寄り、感謝の礼拝をする。また、神水教会牧師より祝福をいただく
	13	感謝祭慰問	果物・野菜を持ち水前寺交番・病院・駅・郵便局へ出かける。
		親と子の体育あそび	午後7時から園内ですみれ・ひかり組親子での運動をする
	15	立田山散策(ひかり組)	ひかり組17名参加 JRに乗り立田口で降りて立田山まで歩く
	21	独居老人慰安会	ひかり組18名が踊りを披露する
28	県産果物ふれあい事業・交流	熊本県より県産みかんの提供があり、みかんにまつわる話を聞く	
12月	4	教会学校クリスマス	教会学校の小学科8名と幼稚科18名は園内をキャロリングして各クラスの前で賛美歌を歌う
	7	第四回愛光会役員会	愛光保護者役員会の反省会
	21	園クリスマス	神水教会牧師を迎えて、礼拝と祝会を行う。
		同窓会クリスマス	同窓生33名と元職員5名を迎え、クリスマスを祝う。

1 月	9	すみれ組クッキング	スープ・手作りパン作り
	15・22	ひかり組スケート教室	ひかり組15名参加、アスパにてスケートを楽しむ
	23	なかよし交流会	託麻原小より招きを受けてひかり組18名が参加
	28	総合防火訓練	中央消防署の立会いの下で実施した
2 月	6	愛光幼稚園創立記念礼拝	未就園児を招いて豆まきをする
	22	保育参観	ひかり組団子汁作り
		育児講座	保育参観後 講演『子どもの成長とあそびとの関わり』
	24	神水子ども礼拝(ひかり組)	ひかり組18名は、ひかり幼稚園の年長児と共に、神水教会で礼拝をまもった後、交流する。クレーシアで食事をして帰園する
25	ひかり組クッキング	鯛の手開き・団子汁作り	
3 月	3	ひなまつり会	未就園児を招いてひなまつりを祝う 地域母子7組
	7	ひかり組天翔台登山	ひかり組17名が JR に乗って三角駅で降りた後、歩いて天翔台登山をした
	8	第五回愛光会役員会 ・懇親会	愛光保護者役員会の会計報告終了後は、懇親会 20名参加する。
	17	幼年消防クラブ修了式	ひかり組18名に中央消防署より幼年消防クラブ修了証書が手渡される
	18	おわかれ会	ひかり組15名で企画した集会後、3歳児以上でバイキング式で昼食を楽しむ
	19	ゆり組クッキング	お好み焼き作り
	22	卒園式	ひかり組15名が卒園する。